

2022年(令和4年)11月17日 木曜日 日刊木材新聞

第
39
回

静岡県優良素材普及展示即売会

11月24日(木) ・— 最終入札 —・
12時00分締切り

出品予定量 約1,200m³

大井川、安倍川、天竜産
(杉、桧、広葉樹他) 多数出品

■ 展示入札期間 11月22・23・24日 ■

●主 催 静岡県木材協同組合連合会 ●主 管 島田木材協同組合
●後 援 林野庁関東森林管理局・静岡県・島田市・島田商工会議所・
静岡県森林組合連合会・静岡県木材青壮年団体連合会

展示・入札会場
株式会社

スンエン

〒427-0013 静岡県島田市御請229番地
TEL 0547-35-6111 FAX 0547-35-6114
URL <http://www.sunen.co.jp>

2022年(令和4年)11月2日 水曜日

24日に静岡県優良素材展

スンエンで開催

静岡県木材協同組合連合会(伊藤晴康会長)が主催する「第39回静岡県優良素材普及展示即売会」が、11月24日にスンエン(島田市、中居幸博社長)で開かれる。主管団体は島田木材協同組合。

今回も、各地区木材など杉・桧を中心に多数の原木が出品予定。展示及び入札期間は22～24日正午まで。

静岡県木材



前回(昨年)の原木土場

なお、22日には「しずおか木使い県民運動」の協賛催事としてスンエンの原木市場の見学会を開催予定で、地元六合小学校と六合東小学校の児童(3年生計183人)が参加する。

今回も桧良材に人気

市場見学会も実施

スンエン・静岡優良素材展

スンエン(静岡県島田市、中居幸博社長)

は11月24日、静岡県木材協同組合連合会主催、島田木材協組主管による「第39回静岡県優良素材普及展示即売会」を開催した。各地区木協材など約1200立方メートルを出品し、2750万円を売り上げた。今回は先般の台風15号による道路寸断の影響で大井川流域材の集荷に支障が出たが、定番の桧良材を中心に買いが入った。

主な出来値(立方メートル)は、桧5メートル×48センチは、23万円、同5メートル×46センチは、21万円、同4メートル×44センチは、18万円、ケヤキ6メートル×66センチは、13万5000円など学した。



今回も地元の優良材が多数出品された

ど。このほか、桧中目や元玉、杉中目などが引き合われた。

展示期間中の22日には「しずおか木使い県民運動」の協賛催事として市場見学会が開かれ、地元小学校2校の児童ら約180人が参加。出品された原木やプレカット工場、地域材を使って新設された木造倉庫などを見学した。

木の香り感じて 原木市場を見学

島田の児童

島田木材協同組合
(川村右介理事長)は
このほど、県優良素材
普及展示即売会会場の
スンエン(島田市御請
で地元の小中学生を対象
とした原木市場の見学
会を開いた。六台小、
六台東小の3年生約1



木材が並ぶ会
場を見学した
子どもたち。島
田市御請の
スンエン

80人が参
加した。

子どもた
ちは組合員
の説明を受
けながら、
島田地域や
掛川、御殿
場など各地

から集まったスギやヒ
ノキの丸太が並ぶ会場
で木の香りを確かめた
り、木材の機械加工の
様子を見学したりし
た。土台や柱、屋根部
分などに大井川流域の
ヒノキを使用し同社が
新設した木造倉庫の内
部も見学した。

見学会は「木都・島
田」と呼ばれる郷土の
産業について知っても
らおうと毎年開催して
いる。